



4年前、川西北陵高校への進学を機に弓道と出会いました。弓道を始めてみると、難しい用語を覚えたり、射術のルールを体に叩き込んだり…と基本を身につける日々が続く、的前に立つようになるまでには、3カ月ほどかかりました。静まりかえった空間に響く弓を「ビュンッ」とはじく音。矢の「シューッ」と走る音。「ドスン」という的にあたる音。これらの音を聞きたくて、何度も何度も練習しました。その甲斐もあってか、2年生の秋と3年生の夏には県代表として近畿大会に出場し、高校生活の集大成であるイ

技術を学び、人格を磨き、進んでいく

ンターハイ（全国大会）では4位入賞することができました。弓道は、対戦相手の的中やリズムなどに惑わされることもある競技ですが、最終的には自己と向き合い、自己の体感を信じて矢を射ます。それも楽しさの一つだと思っています。高校卒業後は、勉学の傍ら川西弓道場で技を磨いており、先日一般になり初めて、団体の大会（岡山県玉野市にて）に出場しました。色々な世代の人と一緒に練習する試合は、高校の大会とは雰囲気の違いが感じられましたが、チームのメンバーのおかげで優勝することができました。次は国体に出場することが目標です。今までたくさんの人に応援いただき、ここまでやってこれました。これからも周りの人たちと共に、切磋琢磨しながら目標に向かって進んでいきたいと思っています。

※「瞬」の掲載希望者・団体を随時募集中。
詳細は町ホームページの募集情報を参照！



楊津小学校

こども作品コーナー

◀ 食いしんぼつのお魚は、車までのみこんでしまつてにこに顔です。
藤田 珠々菜さん（1年）



◀ 1年教室の黒板をのみこんでしまいました。みんな困っているかな。
森本 夏歩さん（1年）



◀ はねるところを特に気をつけ、全体のバランスを意識しました。
平原 蓮さん（6年）



◀ 筆順と「飛」のバランスと、はねるところを意識して書きました。
栗栖 麗羅さん（6年）



私のオススメ★

～猪名川町観光ボランティアガイドがご案内～

民田・阿古谷を歩く

今月の担当ガイド



大石 利夫さん

今回は町内の「隠れ里」の観もある民田・阿古谷を紹介。民田は、江戸中期から明治初めにかけて銀・銅を産出し「民田千軒」として栄えた間歩群が広がっていたといわれる地域ですが、現在は静かな農村地帯となっています。

民田にある民田八幡神社は、毎年1月6日に一年の無病息災や豊作を祈願し、長男の元服を祝って三本の矢を射る「三矢の儀式」（町無形民俗文化財に指定）で知られています。※平成29年の台風の影響により平成30・31年は中止しましたが、令和2年より再開予定です。



三矢の儀式

神社の周辺を歩くと、田んぼに降り立つ白鷺に出くわしたり、流れ落ちる水流の音、小鳥の賑やかなさえずりが聞こえることがあります。これらを楽しみながら西へ進むと阿古谷地域に入ります。道の傍らには江戸時代後期から大正にかけての相撲力士の顕彰碑が7か所も残されていて、歩く我々の目を楽しませてくれます。このことから、かつて阿古谷近郷は相撲興行が盛んな豊かな農村地帯であったことがわかります。

また、阿古谷毘沙門堂は1807年（文化4年）3月末頃、丹波から猪名川に入った木喰上人が最初に滞在し、七仏薬師像（内6体現存）と自刻像を残した場所として知られています。この七仏薬師は、髪と唇の朱色が鮮やかに残り、耳を隠す垂髪が肩で丸くなって止まっております。その表情はこぼれるような微笑みをたたえ、まさに完成度の高い「木喰微笑仏」にふさわしい仏像に仕上がっています。

近くには普賢寺、利本寺、大蔵神社、八坂神社など由緒ある寺社が鎮まり、一見静かな農村風景のようには見えませんが、道から見える大きな温室のフルーツファームでは1月からいちご狩りが楽しめます。また、旧阿古谷小学校を引き継ぐ猪名川甲英高等学校からは、農業を学びながら地域おこしにも取り組む若者たちの元気な声が響いているなど、力強く新鮮な息吹を感じられます。



七仏薬師像



▶町観光ボランティアガイド申込・問合せ 産業観光課（☎766-8709）※詳細は町ホームページ



道の駅 いながわだより

▶問合せ ☎767-8600

今月のピックアップ野菜

白菜（道の駅での入荷時期 10月上旬～2月下旬ごろ）

冬野菜の代表格でもある白菜は、内葉、外葉、芯など、部位により食感や味わいが異なります。少し硬い外葉は、炒め物や大きい葉を利用して、ロール白菜などに使うのがおすすめです。柔らかい内葉は、甘みを活かして鍋料理やサラダにも利用できます。また、芯部分は鍋料理、スープに向いています。

【選び方】持った時にズシリと重いもの、葉先



まで硬く、巻きがしっかりしていて、上部に弾力のあるものが良いでしょう。

【保存方法】新聞紙に包んで、涼しいところに立てて保存しましょう。丸ごとなら冬場で3週間は持ちます。外葉からはがして使う場合は、芯に切り込みを入れ、水を含んだ新聞紙をはさみ、ラップで包んで冷蔵庫の野菜室に立てて保存しましょう。

12月の主な出荷野菜 白菜、生しいたけ、大根、ほうれん草、人参、里芋、かぶ、ブロッコリー、ゆず、ミズナ、ねぎ など

《12月のイベント》新そばまつり 11月30日（土）・12月1日（日）10:00～新そばの手打ち実演・販売、刃物研ぎ・金物販売、海産物販売 1～28日 年越しそば予約受付 ※年末は31日（火）まで営業（休業1月1～6日）